

令和2年度森林環境譲与税の用途について

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	税導入の効果
		(A) + (B) + (C)	(A) うち令和2年度の森林環境譲与税（千円）	(B) うち基金取崩額（千円）	(C) うち他の財源（千円）		
木材・普及啓発関係	区民交流施設整備事業	390	390	0	0	豊かなコミュニティを醸成していくための区民交流施設に国産木材を使用した机・椅子を整備した。	<p>【ワンフレーズ】 税の導入により、価格が障壁となっていた学校や図書館などの教育現場での木製品導入ニーズを解消することができた。イベントの開催も予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止とした。</p> <p>【詳細】 本市は、森林を保有していないことから、大消費地として木材利用の拡大や普及啓発活動をとおして、森林整備の促進を間接的に支援していく。令和2年度においては、保育所や小中学校など次世代を担う世代が木材に触れ合うことを目的に、木製品による保育所の備品の整備、小中学校の椅子や机の整備を実施した。 また、区民センターや保健福祉センター内における備品整備により利用者が木に触れ、その良さを実感する場を整備した。</p>
木材・普及啓発関係	旭区民センターにおける国産木材利用促進・普及啓発事業	2,719	2,719	0	0	旭区民センターに国産木材を使用したベンチ・展示ボード・パンフレットラックを設置することにより、利用者が広く木に触れ、その良さを実感する場を整備した。常設展示及び区主催イベントにおけるアメニティグッズを活用した啓発活動により、国産木材の利用促進に寄与した。	
木材・普及啓発関係	木材を活用した来庁舎用備品等の整備事業	1,440	1,440	0	0	保健福祉センター内の相談室において、施設を利用する子どもや保護者等が自由に木製品に触れ、製品を通じて、木の良さを実感し、自然や環境への興味・関心を高め、国産木材利用の普及啓発を行った。	
木材・普及啓発関係	国産木材を活用した子育て層向け備品等の整備事業	415	415	0	0	子育て層が多く訪れる保健福祉センター内で、子どもが利用する空間に国産木材を活用した備品等を配置することで、子育て層に木の良さを実感してもらうとともに自然や環境への興味・関心を高め、子育て層への木材の魅力を発信するため環境整備を行った。	
木材・普及啓発関係	公立保育所等木製製品の整備促進事業	26,865	26,865	0	0	公立保育所において子どもが使用する、遊具及び家具・備品等について、国産木材を使用した製品を整備した。	
木材・普及啓発関係	信太山青少年野外活動センター木製製品の整備促進事業	4,180	4,180	0	0	学校団体、青少年団体、子育て世帯をはじめとする家族連れ等の団体が主に利用する野外活動施設において、自然と触れ合うことを通じて青少年の健全育成を図った。	
木材・普及啓発関係	国産木材を活用した小中学校等における机・椅子整備事業	64,187	64,187	0	0	小中学校の新增築学級において生徒が使用する机・椅子について、国産木材を使用した製品を整備した。	
木材・普及啓発関係	市立図書館における閲覧机・椅子・書架等整備事業	72,773	72,773	0	0	図書館の老朽化した閲覧室を国産木材の良さを活かしリニューアルし、国産木材を利用した閲覧机・椅子等を整備した。また、森林・林業・木材産業等についての図書と電子書籍等のデジタルコンテンツの購入及び木のスタンプを作るワークショップの開催により普及啓発を図った。	
基金積立	大阪市環境創造基金への積立	59,955	59,955	0	0	環境保全を目的とした寄付金等を大阪市環境創造基金へ積み立て、後年度に実施する事業で活用する。	